

事業所名

済生会明和病院なでしこ（居宅訪問型児童発達支援）

## 支援プログラム

作成日：令和 7年 1月 22日

法人（事業所）理念	みんなを笑顔に。ともに歩み、ともに育ち、ともに生きる。		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の安全と安心を基本とし、個々の成長や特性、個性に合わせた活動プログラムを提供します。</li> <li>・「その人らしさ」を大切に、良いところを引き出しながら心身の発達に繋がる支援を提供します。</li> <li>・一人ひとりの「やりたい、やってみたい」という意欲を大切に、楽しみながら共に成長できる環境作りを目指します。</li> </ul>		
営業時間	9 時	分から	17 時 分まで
	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用前は電話にて保護者に家庭での状態や家族の健康状態の確認を行い、訪問を行います。</li> <li>・個々の発達状況に合わせてリズム遊び等の基礎的な動きを取り入れ、体力の維持や運動能力の向上を支援します。</li> <li>・お子さまの生活リズムに合わせて、保護者と相談しながら活動時間の調整を行います。</li> </ul>	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体操や感覚運動遊び等を通して、姿勢保持や運動動作の習得、筋力の維持・強化を図ります。（体操、運動遊び等）</li> <li>・個々の身体機能に合わせた運動遊びの中で、粗大運動を通して五感（視覚、聴覚、触覚、前庭覚、固有感覚）を総合的に活用できるよう支援し、姿勢保持や力加減、バランス感覚等の向上を促します。（ゆらんこ、リズム遊び、楽器、手遊び、体操、感覚遊び等）</li> <li>・活動や遊び等の経験を通して視覚や聴覚、固有感覚等を統合的に活用し、身体機能だけでなく集中する力や持続する力、コミュニケーション能力に繋がるよう支援します。</li> <li>・安全に楽しく活動が出来るよう場面や季節に応じた遊び等を設定し、個々のペースで経験の幅を広げていきます。（季節の創作等）</li> </ul>	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の障害特性に応じた視覚や聴覚、触覚等の感覚を十分に活用し、必要な情報を獲得しやすいよう、色や音、絵（写真）や文字、道具を用いて認知機能の発達を促す支援を行います。</li> <li>・活動（創作等）を通して、数量の予測や大小の選択、色の認知等を完成までの行動や手掛かりとして活用ができるよう支援します。</li> <li>・感覚遊び等でいろいろな質感の違うモノに触れることで、物質の変化と感覚の認知形成を促す支援を行います。</li> <li>・創作活動を通して季節の変化への興味などの感性形成を促す支援を行います。</li> </ul>	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動や関わりの中で多くの言葉に触れる機会を設定し、自発的な発声を促す支援を行います。</li> <li>・自分のしたいことを伝える、手伝ってほしい時に援助を求める等、自分の思いが伝わる経験ができるような支援を行います。</li> <li>・遊びの場面を通して、人と関わることの楽しさや関わり方を習得できるよう支援します</li> <li>・玩具等のやり取り等の場面から、「ちょうだい、どうぞ」「ありがとう」等、社会性のある言葉と行動が身につけられるよう支援します。</li> </ul>	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話す、聞く、触れる等のコミュニケーションを通して、人との関係を意識しながら支援員と安定した関係が形成できるよう支援します。</li> <li>・関わりを通して模倣動作を引き出しながら、徐々に遊びの幅を広げ、社会性や対人関係の発達に繋がるよう支援します。</li> <li>・様々な活動や遊びを通して、「できた」「やり遂げた」という達成感を感じられるよう支援します。</li> </ul>	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・半年に1回、児童発達支援管理責任者が訪問し、保護者面談を行います。</li> <li>・家庭での状況や本人の状態等聞き取りの他、困り事に対して助言等を行います。</li> <li>・きょうだい児との関わりに配慮しながら療育活動を提供します。</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所等の関連機関と連携し、情報連携を実施します。</li> <li>・環境変化に伴う課題提示及び課題解決に向けた実践を行います。</li> </ul>
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様の成長を見据え、顔の見える連携が関係機関で図れるよう連携会議に積極的に参加し、情報収集や共有等、関係機関で役割等についての協議や確認を行います。</li> <li>・各関連機関からの情報に基づき、具体的な場面において関わり方や対応方法等の提案を行います。</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急バス勉強会（2回/年）：緊急時の対応、心臓蘇生訓練等</li> <li>・e-ラーニング</li> <li>・OFF-JT、新人研修、感染症対策等の内部研修の実施</li> <li>・法定研修（接遇、虐待防止、人権等）</li> <li>・県社協のキャリアアップ研修</li> <li>・県外：日本重症心身障害福祉協会、心身障害児総合医療療育センター主催の研修等</li> </ul>
主な行事等	・誕生日会等		